

## 7. 検査室内感染を防止するための基本対策

図7・8はハードで防ぐ感染防止対策を示しました。図9.10は個人で行う感染防止対策を示しました。

ご参照ください。

### 図7.検査室内感染防止対策：基本1

1. **ハード**で防ぐ  
⇒ バイオハザード設備の充実
2. **ソフト**で防ぐ  
⇒ ハードで防止できない部分を個人の安全技術で防ぐ（無菌操作のトレーニング！）
3. **災害・盗難対策の整備**  
⇒ 保存菌株破損（鍵付き保管庫の導入など）

### 図8.検査室内感染防止対策：基本2

1. 結核・糸状菌培養検査→3年以上の熟練者
2. BSL3室内での使用物品  
菌株・器具類・紙類・手洗い水など全ての物品を両面オートクレーブにて滅菌後に廃棄
3. 立入り制限・入退室簿への記入
4. 退室者の手洗い励行を啓発

## 図9.個人で行う感染防止対策：1

1. 手指消毒・清潔操作の徹底
2. サージカルマスクの着用  
(N-95マスクの長時間着用は困難)
3. エアロゾル発生操作の認識・防止
4. 自己管理：
  - ・ツ反・QFT結果の保持
  - ・職員健診の100%受診
  - ・自己認識→TBを疑う→早期受診・検査

## 図10.個人で行う感染防止対策：2

### エアロゾルの発生しやすい操作の認識

1. ボルテックス操作時：菌液調整時など
  - ・攪拌後、試験管を転倒混和しエアロゾルを無くしてから開栓する
2. 画線培養時
  - ・急いで画線しない ・シャーレにエーゼを当てない
3. ピペット操作終了時
  - ・消毒薬をピペット内に吸い込んだ後にキャップを外す。  
(菌液を吸い込んだ高さの上まで消毒薬を吸い込む)
4. 遠心器操作：エアロゾル発生防止装置付遠心器の使用
5. エーゼ火焰時
  - ・過剰な菌体・材料を消毒液中で除去した後に火焰する  
(特に脂肪成分の多い材料：バチバチ跳ねる！)

# Outbreak時、あなたは検査できますか？

感染事故は  
現場で起こって  
いるのです！

会議室で  
起こっている  
ではありません！

こうなる前に  
検査室と病院の安全を  
確保しましょう！

Outbreak  
Plagues That Changes History  
Good Health Odyssey Museum / CDC